

平成29年度第6回流山市生涯学習審議会会議録

1 日 時

平成30年1月11日(木) 14時開会 16時閉会

2 場 所

流山市文化会館(中央公民館)講義室

3 議 事

- (1) おおたかの森センターのピアノの利用料金について
- (2) その他

4 出席委員

辻野会長 増満副会長 伊藤委員 佐藤委員 神永委員
里館委員 野上委員

5 事務局

戸部生涯学習部長 井口生涯学習部次長兼生涯学習課長
金子スポーツ振興課長 中西公民館長 小栗図書・博物館長
椎名公民館次長兼管理係長 齋藤主任主事

6 傍聴者 なし

7 会議録

(事務局)

皆様方には、お忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。平成29年度第6回生涯学習審議会を開催いたします。

最初に辻野会長からご挨拶をお願いいたします。

(辻野会長)

12月17日に行われた50周年記念の第九演奏会は大盛況でした。1月7日、成人式では代表のフレッシュな挨拶があり、良いスタートだと感心しました。

(事務局)

資料の確認です。

【資料確認】

- ・次第
- ・おおたかの森センターのピアノの利用料金について（諮問）
- ・ピアノの使用について
- ・平成30年度生涯学習部の主要・新規事業概要書

12月にお送りした通知で議題を2つあげさせていただきましたが、「スポーツフィールドの設置及び管理に関する条例について」は、スポーツ振興課及び庁内の公共施設検討委員会でもう少し原案を精査し直してから、今後しかるべき時期に諮らせていただきたい、とのことであったため今回の議案からはずさせていただきます。

それでは、辻野会長に進行をお願いします。

(辻野会長)

本日の会議につきましては、現時点で出席委員6名です。里館委員は後ほど来ます。

委員12名のところ半数以上の出席ですので、流山市生涯学習審議会条例第5条第2項の規定により会議が成立していることを報告します。

本日の審議会開催にあたり、先ほど市役所教育長室において教育長から諮問書を受け取りました。内容については既に御存じだと思いますが、改めて事務局から写しを配布してもらっています。

(戸部生涯学習部長)

諮問書の読み上げの前に前回の審議会から時間が経っておりますので、まず報告事項を説明いたします。

1つ目の報告は、前審議会の議事であった、おおたかの森ホールの設置及び管理についてと、図書館の開館時間の変更についてです。

前審議会では、おおたかの森ホールの設置及び管理についてと、図書館の開館時間の変更について審議いただきました。

・ おおたかの森ホールの設置及び管理について

12月2日、辻野会長から答申を受け取りました。12月20日、審議会からいただいた案を基に議会に提出する議案を作成し、その内容で可決となりました。ただ、指摘のあった意見として審議会でも指摘のあったとおり、市外や営利目的の使用の場合の料金が他市と比べると低いと指摘があったので、今後の運営状況を見て適切に見直しを図りたいと思います。管理面での手続きとして2月から1か月間、指定管理者の公募をします。3月下旬、指定管理者選定委員会を開催し、決まった事業者と教育委員会、及び市で協定を結び、6月の議会に指定の議案をあげ、承認されると正規の指定管理者が決定する予定です。

・ 図書館の開館時間の変更について

特に問題なく原案どおり可決されました。

2つ目の報告は、1月7日に開催した成人式についてです。対象者は1,483名、出席者は1,030名、70%でした。前年比-4%です。

テレビ等で振袖レンタル業者「はれのひ」が問題になっています。市の消費生活センターに数件相談が来ていますが、「当日振袖が届かない」というものではなく、先取り契約の相談と聞いており、本市には影響がないと捉えています。

・ おおたかの森センターのピアノの利用料金についての諮問書の読み上げ

詳細については、所管課である公民館から説明いたします。

(中西公民館長)

他の公民館、南流山センターにはセミコンサートのグランドピアノが1台ずつあるが、おおたかの森センターには市民の方から寄贈されたアップライトピアノが1台あるだけでした。

今回寄贈されたグランドピアノは、やや年数が経っているが専門業者に確認してもらったところ、メンテナンスをすれば使用に問題がないとのことなので、既におおたかの森センターのホールに搬入してあります。

グランドピアノを公募した当初は、収容スペースの兼ね合いもあるので、

アップライトピアノを他の公共施設に移設する考えだったが、福祉会館などにあたったところ要望する施設が見つからなかったので、当面、おおたかの森センターにピアノを2台置くこととなります。

2台のピアノとも市が購入したものではないが、利用に供するためには定期的な調律などが必要なため、受益者負担の考えに基づき2台とも有料にしたいと考えています。金額については、他館のセミコンサートピアノが全て使用1コマ当たり324円であることから、2台とも同額が適当と考えています。

(里館委員)

同じ部屋にグランドピアノとアップライトピアノを置くということですか。

同じ値段で利用者がどちらを使うか選ぶということですか。

(中西公民館長)

そうです。

(里館委員)

今回は福祉会館から申出がなかったということですが、今後申出があった際は移動ということはあるのでしょうか。

(中西公民館長)

おおたかの森センターのホールはそれほど広いわけでもないので、2台あると多少手狭になってしまうし、どこか別の場所で使いたいと話があれば移設をしたいと思います。アップライトピアノも寄贈のものなので、寄贈していただいた方には了解をいただいています。

(里館委員)

今までアップライトピアノを使っていた方も有料になるということでしょうか。

(中西公民館長)

今までアップライトピアノは無料でしたが、同じホール内に有料のグラン

ドピアノと無料のアップライトピアノを置くと、アップライトピアノに利用が集中すると考えられ、アップライトピアノも調律を行い同じように経費はかかっているのでは、両方とも同額で使用いただきたいと考えています。

(神永委員)

どうして今までおおたかの森センターは無料だったのでしょうか。近隣の使用料と比較すると流山市は安いですが、無料で成り立っていたのでしょうか。

(中西公民館長)

指定管理者には指定管理料を支払い、その収入で運営をしています。

有償にするか無償にするか考えたところ、担当課としては、無償で寄贈いただいたものなので無償で提供をと考えたが、他の公民館でも同じくグランドピアノがあるので、おおたかの森センターだけ寄贈のため無償でいいのか、という意見と、経費もかかっているのでは有償にすべきではないか、という内部での意見もあり、受益者負担にすることが望ましいだろうという考えになりました。

今までなぜ0円だったかというのと、寄贈だったため無料としていました。単価については、公民館で利用するという事で高い利用料金だと利用しにくいと思うので、使いやすい単価にしないと活用されないというところがあります。

(辻野会長)

もし、324円で両方のピアノを使用するとなった場合は、片方のピアノがなくなった場合も審議会でも審議しなくてはならないのでしょうか。

(中西公民館長)

移設について審議会に諮ることは考えていません。

(増満副会長)

1コマとはどういう単位なのでしょうか。近隣市も1コマとありますが、同じ単位ですか。

(中西公民館長)

公民館の1コマは、9時から12時、12時から15時、15時から18時、18時から21時の3時間単位で区切っています。市民会館の1コマは9時から12時、13時から17時、18時から22時です。

近隣市のコマについては、時間単位や午前・午後の単位もあるので、参考としていただければと思います。

(増満副会長)

他市のコマと、高い、安いの比較はできないのですね。

(辻野会長)

おおたかの森センターには会議室もありますが、アップライトピアノは台車に乗せれば移動することはできるのですか。

(中西公民館長)

グランドピアノはキャスターを付けているので移動しやすいが、アップライトピアノについてはキャスターがないので動かしにくく、今まで会議室に動かしたことはないです。ホールで2台同時に使用することも可能なので、2台置いてあるメリットはあります。

(里館委員)

会議室にアップライトピアノを移動したら、会議室で使用することは可能ですよね。

(中西公民館長)

会議室はそれほど広くはないし、ホールの防音は完璧ではないが、ホールの方がまだ防音はできています。指定管理者に相談の上、移動することは可能性としてはあります。

(里館委員)

北部公民館で合唱をしているが、なかなかホールを取れなくて、会議室にキーボードを持ち込んで行っています。抽選で予約するのが非常に困難なので、2台のピアノを使用する団体を待っているより、別の部屋に置いたほう

が使い勝手があるのではないのでしょうか。北部公民館のホールも防音ではありません。隣の音がまる聞こえで、市民の感覚としてはお互いに音がするのはお互い様であると思います。同じ部屋にピアノを2台置くより有効ではないのでしょうか。

(中西公民館長)

これからの移設先として指定管理者と相談の上、他の公民館に移動することも今後の可能性として考えさせていただきます。

(里館委員)

調律は、指定管理者が負担しているのですよね。

(中西公民館長)

指定管理料の中で行っています。

(里館委員)

ピアノが1台増えれば今年度の予算の中からそれだけ経費がかかるということですよ。

おそらく福祉会館も年1回しか調律をしていないのも仕方ないが、福祉会館に1台あるのに、さらに1台増えれば調律を2台行うことになり経費がかかるから、福祉会館は名乗り出ていないだけかもしれないです。

なぜかと言うと、思井福祉会館には昨年エレクトーンが入りましたが、演奏は難しいです。調律の値段の問題がクリアできるのならば、ピアノを入れていただけるとありがたいです。

(中西公民館長)

指定管理者もピアノがあると経費がかかるので、予算が少ない施設ではピアノがあるだけでも影響があるかもしれません。おおたかの森センターでは、指定管理者もアップライトピアノに代わり、グランドピアノを設置すると考えていたので、引き受け手がないということで2台置いているが、施設によって受け入れが可能ならば、探していきたいと思います。

(伊藤委員)

有料にするのは、指定管理者に対して救済措置のようなものか。

(中西公民館長)

利用料金は指定管理者の収入になりますが、有料のため利用が減ってしまったり、今まで無料であったため苦情が指定管理者にいてしまうかもしれないので、指定管理者としてはとてもありがたいというのではないかもしれません。

(伊藤委員)

指定管理者を救済する目的ではなく、各公民館で料金を統一したほうがいいのかなという方向性からなのかなと思いました。

(戸部生涯学習部長)

ピアノの単価だけみてしまうといろいろとありますが、今のアップライトピアノのほかに新たにグランドピアノを入れることによって、その施設の利用目的の幅、内容が変わってきて、利用料金収入も変わってくるわけです。全体としてみるとプラスアルファがあります。ピアノ料金につきましては、公民館という社会教育活動を支援する立場としましては、従来のおおたかの森センターのみ別料金で設定するのは地域格差になるので、同一基準で設置させていただきまして、利用料金は定期的に見直しになるので、一斉に適切な料金に見直したいと思います。

(佐藤委員)

324円でいいと思います。説明を伺い指摘事項はありません。

(野上委員)

流山市内の公民館全館統一というのはいいことだと思います。

(増満副会長)

利用状況はどうだったのでしょうか。里館委員からもあったように、予約が取りにくいという方が問題で、市民の方が気軽に利用できるように公民館やその他の施設があるのが大前提だが、予約が取りにくい、ピアノの置いてある部屋が取りにくく手持ちのキーボードを持っていかないといけないこ

との方が、問題にすべきことではないかと思えます。

0円から324円にすることは、他の施設と同様でいいことだと思います。無料の時の利用状況がどうであって、どのくらいの方が利用していて、見えない部分ではあるがどのくらいの方が利用できなかったのか、そういうのを勘案しながら広く市民の方に利用いただけるように検討することも大切だと思います。

(中西公民館長)

使用回数の状況については資料1の利用回数を見ていただければと思います。コンサートや練習などで使用していただいていると思います。

(椎名公民館次長兼管理係長)

おおたかの森センターは建ってから数年しか経過していませんし、音楽関係団体が使うことはあまりないと聞いています。北部公民館のように音楽目的で予約が取れないとは聞いていない状況です。グランドピアノを置くことで利用の幅が広がると思います。

(中西公民館長)

ホールは取りにくいとは聞いているが、他の会議室に次々とピアノを置いていくことは難しいです。今回は他の移動先として考えていきたいと思えます。

北部公民館ではコーラスが活発に活動していただいていますので、人気があるということを知っています。

(里館委員)

団体の代表者が予約を取るが、どうしても知っている場所での予約を入れられません。

おおたかの森センターにもピアノがあることを周知してほしいです。

(中西公民館長)

ホールの利用は他にもあるので、選択肢の一つとして考えてほしいと思えます。

(辻野会長)

324円に対して異論はないようなので、その方向で決めていただければと思いますがいかがでしょうか。

なお、各部屋にピアノを置いてほしいくらいの需要があるのに、なかなかピアノのある部屋を取ることができずにいること、一般情勢においても子どもたちが巣立った後、ピアノの引き取り手がない現状もあるようですし、このようなことを念頭に入れながら、各公民館で議論されているということではないが、文化振興をしていくうえで市として方向性を打ち出してはどうかと感じました。今回の議題を契機にそういう方向も目指していただけたらと思います。

諮問事項については、事務局の提案どおりに進めていただくという方向でよろしいでしょうか。

(一同) お願いします。

その他

(事務局)

平成30年度の主要・新規事業がまとまりましたので、予算提出前ですが各担当課長から内容を報告します。

(井口生涯学習部次長兼生涯学習課長)

NO1. おおたかの森ホール指定管理者事業について

現在建設中のホールの指定管理者は平成30年2月から3月に公募し、6月に選定するスケジュールになっています。指定管理者には平成31年3月1日から36年3月31日の5年1か月の指定管理業務を委託いたします。その主な業務は施設の管理、清掃、申請等の許可等を行っていただきます。

NO2. おおたかの森ホール整備事業について

開館にあたり備品購入等、及び駐車場設置工事、並びに絵画展設置工事を行います。備品につきましては今年度の予算軽減によりリース対応可能な事務用品841点、購入備品は893点予定しています。駐車場設置工事は平成31年1月から2月に施設敷地内に一般用15台、障害者用2台、計17台併設する予定です。展示物設置工事は後藤純男氏の絵画(雪後大和)を

展示し絵画を鑑賞してもらいます。

NO3．おたかの森ホール開館記念事業について

施設の利用案内、パンフレット、オープニングコンサートの開催にかかるプログラム、ポスター、チラシ、チケット等を作成します。

平成31年4月5月6月7月の4回分で計上していきます。オープニングコンサートは、月1回ペースで年12回の公演を予定しています。現在出演者の選定や出演交渉を進めています。

(金子スポーツ振興課長)

NO4．国際交流活動の推進について

2020東京オリンピック・パラリンピックにおけるオランダ代表チームの事前キャンプ誘致に向けて関係機関と協議を進めるとともに、事前キャンプ受け入れに向けて機運醸成を図っていききたいと思います。具体的な主な事業といたしましては、今回、アリーナにおいて飯塚翔太、市川華菜のお二人をお迎えして体験教室ということで小学生を対象に催しました。同様の規模のイベントが開けるかどうか、これから企画していくわけですが、そういったイベントの主催、オリンピック・パラリンピックに向けてのスポーツボランティアの養成を図っていききたいと思います。今回を機に障害者スポーツの備品の整備をすすめ、振興を図っていく予定です。

NO5．体育施設の充実

現在、下花輪地区に新スポーツフィールドの工事を進めておりまして、平成30年3月31日までに完成し4月1日から運用開始します。大きなスポーツフィールドになりますが、まだまだスポーツ振興のために整備を進めていききたいと思います。おたかの森スポーツフィールドが、コミュニティプラザの横にあります。この施設を北千葉広域水道企業団から更に借地をし、もう1面程度少年野球ができるように拡張していく事業があります。実際に工事が始まるのは再来年です。

(中西公民館長)

NO6．おたかの森センター施設整備改修事業

おたかの森センターの駐車場はもともと狭いですが、今の駐車スペースに学童クラブを建てる計画があり、駐車場がなくなってしまう。おたかの森センターから100m離れたところのつくばエクスプレスの高架下

を無償で借りる予定であり、駐車場 28 台分を確保する事業を予定していません。

NO7 . 文化会館施設整備事業

昭和 54 年設置のエレベーターが老朽化しているため来年度更新します。初石公民館も 54 年設置のエレベーターを昨年新しいエレベーターに更新しました。

NO8 . 南流山センター施設整備改修事業

外壁タイルの一部が剥がれることがありました。タイルの下はほぼ植栽で利用者の方に直撃する可能性は少ないですが、薄い膜、コーティング剤を塗ってタイルが落ちないように安全な形で使用したいと思っています。

NO9 . 夏休みの学校開放による「子どもの居場所づくり」事業

パートのお母さんは、普段学童クラブに預けていませんが、パートに行っている間は子どもが一人になる保護者がいるため、学校施設の一部を借りて「居場所」を提供します。小山小学校、おおたかの森小学校、南流山小学校の 3 校を借りて子ども 30 人ずつ 90 人、市内全域から来ていただく予定でいます。遠い所から来る小さいお子さんは送迎が必要と思います。夏休み期間中、土日を除く 27 日間預かる事業をします。

(小栗図書博物館長)

NO10 . 中央図書館及び博物館改修事業

公民館と同じで昭和 53 年上半期に設置したエレベーター更新工事をします。

博物館のハロゲン化物消火設備は、倉庫に古文書や市内主要な資料をそろえており、水消火器ではなく気体で消火するものです。点検、消火装置を修繕します。

NO11 . おおたかの森こども図書館資料充実事業

平成 29 年度策定の「流山市子どもの読書活動推進計画」における施策を実施するため、ブックスタート関連事業として、市内の関連施設、今年度は 34 か所に 66 冊のブックセットを配布、来年度は保育園、保育所を中心に 30 か所を予定しています。

NO12 . 一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明改修事業

杜のアトリエ黎明の来館者に提供できる飲食物ティールーサービスを格上げするために、厨房施設や備品の整備を行っていきます。杜のアトリエ黎明の

オープンテラスの活用を促進するため、日よけ、雨除け用に可動式テントを設置します。

(戸部生涯学習部長)

ただいま関係各課から来年度予算の主要、新規事業の説明させていただきました。

また、次に申し上げる事項については、新規事業には位置付けはしていませんが力を入れていきます。

まずひとつは、次代を担う青少年を育てる地域環境作りの政策の中で、青少年の健全育成等で市内の各種青少年活動を支えている団体への活動支援を継続しまして、実施事業の充実化等をはじめ地域ぐるみで行っているパトロール活動を継続して実施し、青少年の非行防止等、子どもたちの安全に努めていきたいと思っています。

もう一点は、流山市民文化の継承と醸成と言うことで、ツーリズムと事業連携をし、文化財の保護及び活用事業を展開して行きたいと思えます。特に流山本町、利根運河周辺の文化財を活用した地域づくりまちづくりについても力を入れていきたいと思えます。

(辻野会長)

生涯学習課の新規事業について質問はありますか。

それでは、おおたかの森ホールの建設が進んでいますが、順調に推移しておりますか。

(井口生涯学習部次長兼生涯学習課長)

現地説明会が今月あります。施工者の方が実際現場を見て報告をうける形になります。私どもは外から見るとしかありません。ホテル部分は建っておりその程度しかわかりません。竣工が12月、建物の完成引き渡しは来年の3月のスケジュールです。

(辻野会長)

スポーツ振興課の事業について質問はありますか。

(神永委員)

おおたかの森スポーツフィールドのどの辺になりますか。

(金子スポーツ振興課長)

南側になります。

今も野球場が2面とれるエリアですが、更に南側に1面となります。

(神永委員)

駐車場が狭くなりますね。

(金子スポーツ振興課長)

県立流山おおたかの森高校の並びの下に土地があり、そこを駐車場にする予定です。

(神永委員)

前は広いと思っていましたが、今は活動が盛んになっており駐車場が狭くなったと感じております。

(金子スポーツ振興課長)

駐車場の整備もします。

(戸部生涯学習部長)

こちらの事業は1年で出来るものではありませんので、まず設計を組んでそれから工事を行うので、最低でも数年かかります。

(佐藤委員)

スポーツボランティアを養成することですが、どんな事をするか具体的に決まっていたらお話したいです。

(金子スポーツ振興課長)

まずはボランティアの養成講座を行い、研修という形で広く市民にボランティアとはどういうものか広めていきたい。

(辻野会長)

公民館の事業について質問はありますか。

(辻野会長)

それでは、「子どもの居場所づくり」についてですが、市内3校で間に合うのですか。

(中西公民館長)

今年度初めて行ったのですが、おおたかの森小学校、小山小学校、南流山中学校を会場として行いまして、その区域の児童だけ通っていただきました。おおたかの森、南流山地区は児童館がなく試行でやってみたところ、評判がおおむねよく次年度もやってほしいという声が多かったので、南流山は小学校を実施場所として30年度も同じ学校で行いたいです。ただし、市内全域で需要はあると思いますので、送迎していただく負担はあるが、全域から来ていただいて利用していただきたいと思います。東部地区、北部地区で考えたのですが、同じ所で引き続き行いたいです。

(増満副会長)

どのような形で皆さんにお知らせをしたのですか。

(公民館長)

今年度初めての事業で、対象児童の学校で行ったため、その学校にだけチラシで案内をしたのですが、次回は全域に広げようと考えております。半日位お預かりするので、お弁当と飲み物を持参していただくという形で、1日1,000円で行いました。出席率は親御さんの都合、旅行とか塾に行っているお子さんもおり57%でした。数人という日もありました。

(増満副会長)

希望者が多かった場合はどうするのですか。

(中西公民館長)

定員を110人位で予想していたが、結果的には73人でした。思ったより少なかったです。

1年生から6年生まで対象にしてほしいと要請もあったのですが、1年か

ら6年まで一緒になかなか難しいと思いましたが、4年生までで行いました。市内全域に広げますので応募者が今年度より多いと思います。定員を超えた場合は低学年優先でやらせていただきたいと思います。小さいお子さんを一人で自宅に居させるというのは大変です。小さいお子さんを優先で考えています。

(増満副会長)

兄弟一緒に参加したい要望等を的確に進めていただきたいと思います。

(佐藤委員)

送迎は親がするということですか。

(中西公民館長)

今年は学校区域内だったのでお願いしませんでした。来年度も学校近くの児童については送迎を求めない予定です。遠い所、たとえば江戸川台、おおたかの森間はバスや電車が通っていて、3年生や4年生になりますと自分で通うことも出来るのかなと思っておりますので、送迎を求めるかどうかの判断は決めかねています。送迎は保護者等(おじいちゃん、おばあちゃんでも)に、1、2年生は事故等の心配がありますので電車等で来るのは控えてほしいと考え、保護者等の送迎をお願いしたいと考えております。

(辻野会長)

それでは、図書・博物館の事業につきまして質問はありますか。

(辻野会長)

本館は周りから見てあそこが図書・博物館だとは見えません。道路からは見えないし、坂を登らないと見えません。表示をするというようなものはないのでですか。

(小栗図書・博物館長)

すぐ近くの県道には表示をしています。

(辻野会長)

普通は建物に大きく表示がありますよね。周りから見える部分にどこも表示がないですよ。

(小栗図書・博物館長)

検討いたします。

(中西公民館長)

北部公民館になりますが、道路の高い所に看板を設置してありますが、分りにくいとのことで、もう少し低い所に看板を追加しました。おおたかの森センターも新しい施設で新しく来た人には分りにくいという話がありまして、駅の近くに表示板を増やす予定です。

(辻野会長)

全体について何かありますか。

(野上委員)

公民館のIT室は3月でパソコンのリースが切れます。機器を引き上げた後、あの部屋のハード面がどういう図面になるか、何が残るのか分かりません。今まであの部屋を活用してボランティア団体が市民に対して色々なことをやったのですが、平成30年に対しては今までと同じ様な講座の内容で行う方向が出ています。その後の計画も含めてどのように公民館としては長期計画の上での平成30年度の位置付けをしているのか、ソフト面での運用、市の財産をどのように運用するのか2つの面について、ボランティアを行っている方々が分からないと言っています。

(中西公民館長)

中央公民館にはIT室がありまして、パソコンの操作をボランティアの団体が講師になり行っています。デスクトップのパソコンを13台位置いて運用しているが、5年リースの期間が終了し、再リースで行っています。再リースも切れるので、平成30年度からはデスクトップのパソコンはなくなります。ただ、インターネットの回線は引いており、今度は無線LANの機器を入れてパソコンの講座は継続してやっていただきます。

無線LANの機器を入れる理由は、講座を運用するにあたってインターネ

ットがあると便利なため、受講者の方は自分のノートパソコンを持ってきていただくと思っています。自分のノートパソコンを持って来たのにインターネットが使えないというのが不便だという話があり、その場でインターネットが出来る暗証番号を無線LANでアクセスしパスワードの入力して、誰でも使えるようにと考えています。無線LANの機器は5年リースで考えています。パソコンの講座は少なくとも5年間は行い、継続をしていきたいと考えています。

(野上委員)

電源やテーブルはどのように配置するのでしょうか。

(中西公民館長)

その辺は今の形を変えない方向で考えています。机は残り、デスクトップパソコンはなくなりますが、電源配線を変えるという工事費用は出していません。

(野上委員)

ハード面が撤去するのは分りますが、撤去した後、室内にどのように機器が設置されるか、図面がわかりません。

(中西公民館長)

デスクトップのパソコンだけ外して、その他は今のところ変えない予定です。

(辻野会長)

まだ色々ご質問等ございましょうが、どうしてもここで言っておきたいことがありましたらご発言ください。

(里館委員)

おおたかの森ホールを1年前から借りるということになると思いますが、その告知は市民の方に広報でお知らせしますか。

(井口生涯学習次長兼生涯学習課長)

まだ、いつから予約を開始するか決まっていません。とりあえず平成31年3月1日に引渡しのため、そこから市の施設になります。竣工後いつから準備ができるか、施工者と協定を交わすことになります。いつから予約を受けられるか決まった時には、広報やホームページに掲示します。

(里館委員)

当初の1年前の予約がずれていきますか。

(井口生涯学習部次長兼生涯学習課長)

そうです。初年度は1年前からは予約できません。

(里館委員)

最初は3か月とか4か月前からの予約ですね。

(井口生涯学習部長兼生涯学習課長)

そういう形になると思います。

(辻野委員)

他にございますか。ないようですので、平成29年度第6回生涯学習審議会を終了します。皆様お疲れさまでした。

(戸部生涯学習部長)

本日は急きょお集まりいただきありがとうございました。本日、本年度最後の審議会になります。次年度につきましては、今後、流山市の方では総合計画の次期計画平成32年度から41年度まで10か年の計画作りの作業が始まります。生涯学習におきましても、今後10か年を見据えた社会教育の活動、文化芸術の活動、またスポーツ活動などを含めた生涯学習活動全般にわたる事業ビジョンについてご審議、ご意見をいただければと思います。引き続き来年度もよろしく願いいたします。